



進路資料室だより

令和 2 年
(2020)
6 月 12 日

臨時休業が終了し、6 月 1 日から学校での授業が再開され、6 月 11 日(木)と 12 日(金)には特別中間テストが実施されました。今年度は 50 分 7 時間の時間割となり、合唱コンクールや学校祭がなくなり、夏休みも大幅に縮小されました。長かった自宅での学習から大きく環境が変わり、少々戸惑っている諸君もいるかもしれません。心配や不安なことがあったら、遠慮なく担任や部活動の顧問、教科担当の先生方に相談してください。

さて毎年 1 学期の「進路資料室だより」では、進路資料室・進路相談室と進路学習室について紹介しています。受験生である 3 年生はもちろんですが、1 年生、2 年生も積極的に活用してください。

1 進路資料室・進路相談室とは

進路資料室・進路相談室は職員棟の 1 階にあります。資料室には進路に関わるさまざまな資料があります。大学や専門学校などから送られてくる入学案内や募集要項、「赤本」などの参考書、先輩方が残してくれた小論文や面接試験などの「受験の記録」などです。大学や専門学校、企業などから 1 年間に 500 名ほどのお客様がお見えになります。いろいろな情報が集まりますので、まだ来たことがないという諸君、とくに 3 年生は自分の進路を考えるためにも、ぜひ利用してください。

進路相談室には生徒用のパソコン・プリンターもありますので、進路研究や出願等に利用してください。



閲覧用の机と過去問など



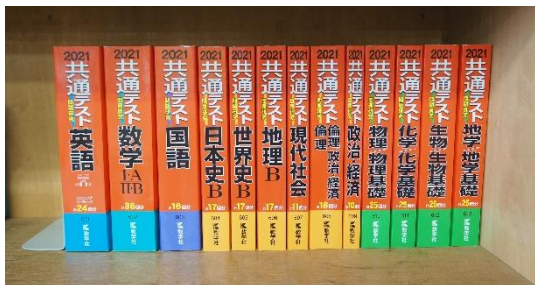
大学案内や募集要項の棚



生徒用のパソコン・プリンター

2 進路資料室に今年の「赤本」が届きはじめました

進路資料室は別名「赤本部屋」とも呼ばれているようです。年度の半ばを過ぎると赤本を借りに来る生徒が激増します。赤本は教学社が発行している大学・学部別の大学入試過去問題集で、大学入試シリーズの通称です。昔から多くの受験生に利用されてきました。1 年生や 2 年生にはあまり馴染みがないかも知れませんが、自分が目標とする大学の赤本を手にとってみましょう。



最新版(2021)のセンター試験過去問
※今年度から「共通テスト」になりました

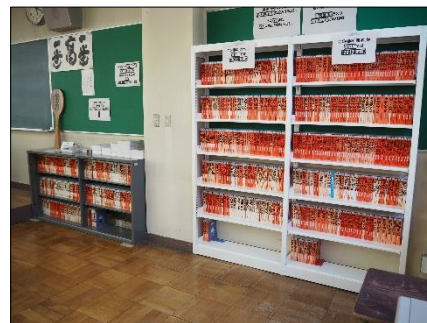
受験勉強では、受験する大学が過去にどのような問題を出していたのかを研究することがとても重要です。自分で購入するのが基本ですが、保護者の皆様からいただいている進路指導費を使い、主な大学・学部とセンター試験の過去問などを購入しています。また受験が終了した先輩方が寄贈してくれたものもたくさんあります。最新版である「2021 年版」が届きはじめました。見てみたい、借りたいと思う人は進路資料室に来てください。「一人 2 冊まで。3 日以内に返却」がルールです。

3 進路学習室を利用しましょう

「進路学習室」(職員棟 1 階の西端、残留学習に利用している教室)は、現在のところは平日 18:00 まで(例年は 18:20 まで)開放している自習室です。本校では 10 年分の赤本を保存していますが、今年度は「2011 年版」と「2012 年版」を学習室に配架しました。センター試験の赤本のうち、新しい年度版は進路資料室にありますが、古いものは進路学習室に置いてあります。赤本の貸し出しを希望するものは備え付けてある「貸出簿」に必要事項を記入してから、利用してください。



本校で保存している最も古い赤本は、「2010 年版」です。今年度中に廃棄する予定ですが、希望する生徒は持ち帰ってよいことにしてあります。また今年度は図書室から本棚を 1 台いただき、「2017・2018 年版」のうち保管分が確保されている赤本の残部を置きました。こちらも生徒が持ち帰ってよいことにしました。早い者勝ちなので、ぜひ勉強に役立ててください。



貸出用と廃棄予定の赤本



昨年度以前のセンター試験本



新しい年版本(廃棄予定)

4 今年の「オープンキャンパス」について

今年夏のオープンキャンパス・学校説明会は、新型コロナウイルスの影響で、「WEB オープンキャンパス」や「完全予約制」など、例年にない形での開催になっています。進路研究のなかでオープンキャンパスへの参加はとても大切ですが、大学等のホームページや「マナビジョン(ベネッセ)」「Kei-Net(河合塾)」「マイナビ進学」などで確認してから予定を立ててください。

2 年生には「夢ナビライブ 講義動画サービス」の案内をします。興味をもっている分野はもちろんですが、それ以外の分野の講義も視聴し、視野を広げましょう。



オープンキャンパスのチラシ